



## 白河市立みさか小学校

校長 福井 一明

○住所 みさか2-120  
○電話 ☎2900

### 「広い心で いつも輝いている子ども」

みさか小は、平成9年に誕生して今年で14年目を迎える学校です。みさかの子どもたち474人は「きらりと輝くみさかっ子」を目標に一人ひとりの良さを磨く努力を続けています。

今年度は特に「だれとでも元気にあいさつできる子ども」「学習内容を確実に身につける子ども」「規則正しく生活し、健康で安全に過ごせる子ども」の育成に力を入れて実践しています。

また、みさか小はたくさんの地域の皆さんに支えられています。見守り隊・図書ボランティア・いきいきボランティアの皆さんには地域の安全確保や教育活動の様々な場面でご協力いただいています。

みさか小では、保護者の皆さんや地域の方々を楽しみにしている行事「みさかフェスタ」があります。午前の学習発表会は、劇・音楽劇・組み立て体操・ダンス・合奏・合唱・創作劇・群読等バラエティーに富んだ内容です。親子昼食会をはさんで午後はPTAによるバザーが行われます。今年の学習発表会では、「心をついに」それぞれの学年の子どもたちが持ち味を生かしてすばらしい発表をすることができました。



▲マスコット「きらりん」

## 学校紹介



▲図書ボランティアによるおはなし会



▲学習発表会 1年生がんばれ！

## 新図書館探訪 ～2. 視聴覚資料と各種サービス～

新図書館では、視聴覚資料も充実します。借りることはもちろん、館内で視聴することもできるようになります。クラシックやジャズの名演からポピュラー音楽、落語、朗読など様々なジャンルのCD、映画やドキュメンタリー、オペラのDVDなどを選定し、着々と準備を進めています。

コンピュータの端末も複数備え、インターネットや各種データベースを使った調べ物ができます。また、公衆無線LANがご利用になれますので、LAN機能のついたノートパソコンなどを持ちこんでの利用が可能になります（無線LAN機能の利用には登録が必要です。電源は、搭載バッテリーをご利用ください）。

視聴覚障がいを持った人へのサービスとして対面朗読や録音図書作成が行える部屋があります。その部屋は防音性能を確保し、デジタル録音機材や編集機器類、音声や点字を使った活字自動読み上げ機が配置される予定です。

また、フロアには拡大読書機も設置しますので、細かい文字が苦手な人もぜひご利用ください。



◀拡大読書機  
下の部分に本を置き、拡大された文字がモニターに映ります。

☎市立図書館 ☎3250

**おすすめ！「しらかわ」運動**

- ① しっかりと大きな声であいさつを
- ② ランドセルの笑顔見守る地域の目
- ③ 簡単なことから始めようボランティア
- ④ わがまちを誇りに思えるまちづくり

# 教育のひろば



## 平成22年度白河市生涯学習フェスティバル開催

市民に、学びの場を体験し学習意欲を高めていただくため、11月14日に、マイタウン白河で「白河市生涯学習フェスティバル」を開催しました。約500人の市民が様々な学びのコーナーで楽しく学習しました。

☎本庁舎生涯学習課 ☎1111 内2383



▲白河旭高吹奏楽部による演奏



▲裂織コースターづくり



▲スポーツ吹き矢



▲シュロの葉でバッタづくり



▲書道コーナー



▲布わらじづくり

## 第22回ふくしま駅伝

11月21日、「第22回ふくしま駅伝」が白河市総合運動公園陸上競技場から福島県庁までの16区間96.2kmのコースで開催されました。

アクシデントにより、途中棄権という無念の決断となってしまいましたが、たすきをつないできた前の選手、たすきを引き継ぐ後続の選手のことを考え、選手たちは諦めず精一杯走り抜きました。



白河市チームのキャッチフレーズ「郷土の誇りを胸に走り抜け」をモットーに、全員一丸となって取り組みました。大会では、記録を残すことができませんでしたが、今回の経験を次回大会に生かすことが出来るよう成長していきます。郷土の多くの市民の皆さんの温かいご声援に感謝とお礼を申し上げます。

白河市チーム  
邊見 正則監督

☎本庁舎スポーツ健康課 ☎28971